

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 木 2	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション III English Communication III			
対象年次 2 年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 2Fc	科目分類 外国語科目(英語)			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 藤内 則光 / Eメールアドレス: fujiuchi@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp/研究室: 非常勤講師控室 /オフィスアワー: Eメール、外語大 335 研究室にて随時・要確認				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: この授業では、伝達手段としての英語の基本的な技能と、特に読解能力と聴取能力の相関関係を解説した後、読解と聴解の能力を総合的に向上させる訓練を行う。最終的には、「読んで分かる英語」から「聞いて分かる英語」へと、受講生の英語力を向上させる。  授業方法: LL 教室の機材を適宜活用し、与えられた英語のテキストの音読、ディクテーションを主体とした訓練方式。  授業到達目標: 正しい発音の英語を使用できることと、TOEIC Listening Comprehension 350 点突破。				
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 教科書は主教材と副教材の二種類を使用する。授業開始当初は副教材を用い、基本的な英語の聴解とディクテーション、適宜発音指導を行い、採点結果を出席した証拠として回収するとともに、提出物として平常点に加算する。 主教材は、新方式の TOEIC の Listening Comprehension 対策教材。単元にある聞き取りのコツを指導した後、実践問題に取り組んでいく。聞き取りの実力養成の一環として、Listening Comprehension Part I の選択肢をディクテーションする課題を毎回課し、提出させる。 受講生は主教材付属の CD を聞いて、事前に予習をすること。授業の進行が明確に分かっているので、欠席者は次の授業の準備をすること。放送された英語の転記テキストは配布しない。  第1回 オリエンテーション、座席決定、教科書販売、講義の心得確認 第2回 副教材1課、主教材 Lesson 1 第3回 副教材1課、主教材 Lesson 2 第4回 副教材1課、主教材 Lesson 3 第5回 副教材1課、主教材 Lesson 4 第6回 副教材1課、主教材 Lesson 5 第7回 副教材1課、主教材 Lesson 6 第8回 副教材1課、主教材 Lesson 7 第9回 副教材1課、主教材 Lesson 8 第10回 副教材1課、主教材 Lesson 9 第11回 副教材1課、主教材 Lesson 10 第12回 副教材1課、主教材 Lesson 11 第13回 副教材1課、主教材 Lesson 12 第14回 副教材1課、主教材 Lesson 13 第15回 定期試験  最終試験は難しいので、常に復習を怠らないように。				
キーワード				
教科書・教材・参考書	主教材: New Essential Listening for the TOEIC Test (金星堂) 副教材: Campus Listening (成美堂)			
成績評価の方法・基準等	定期試験 80% (英語ディクテーション 20%、TOEIC 模擬試験 60%、内訳 Part II 20%、Part III 20%、Part IV 20%) 授業への参加状況 20%(Part I ディクテーションと副教材解答結果提出)			
受講要件(履修条件)	教科書を購入し、英和辞典を必ず携行して授業に臨むこと。			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標				
備考(準備学習等)	CD を聞き、放送を一通り音読で真似てみる程度の事前訓練をしてください。 Official TOEIC の受験を奨めます。			